

校内研究報告会を行いました

研究方法（1年次）

① 11の教科グループを編成

国語 外国語 算数・数学 生活 社会 理科 音楽
体育・保健体育 図画工作・美術 職業 家庭

② 単元展開案の作成

※「意図的働きかけ」を考え、手立てに明記する

③ 授業実践

④ 授業の検証

※「意図的働きかけ」の適正や有効性について検証

⑤ 成果と課題の話し合い



課題

教科等の特性に応じた「見方・考え方」を
動かさせた授業づくり

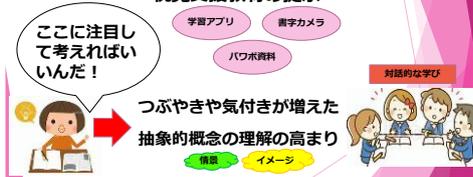
見方・考え方を動かさせた授業 とは??

深い学びの視点との
関連

各教科ごとの「見方・考え方」を確認し、
それらを授業の中で動かさせていく学習場面の設定

成果（1）視覚支援教材の効果的な活用

着目させる視点を明確にした
視覚支援教材の提示



成果（2）实际的、体験的な活動場面の設定

実際の場面を取り上げる



今年度は「各教科の見方・考え方を動かさせた授業づくり」（一年次）に取り組んできました。児童生徒が困難な場面に直面したとき、習得した知識や考え方を発揮しながら、自分なりに問題を解決しようとする力を育てていきたいと考え、11の教科グループに分かれて研修に取り組みました。

単元展開案の作成や授業実践、授業検証を通して、各グループにおける成果や課題が見えました。全体として、視覚支援教材の効果的な活用や实际的、体験的な活動場面の設定が成果として挙げられました。また、課題として、考える視点を明確にした目標の提示や振り返り、目標の達成に向けた意図的働きかけの工夫が挙げられました。

次年度は、課題として挙げられた点について研究推進し、見方・考え方を動かさせて学ぶ力の育成を目指していきます。

考える視点を明確にした目標の提示

本時の目標が、活動内容になっていないか？



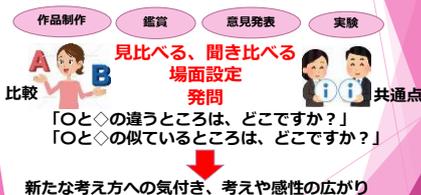
考える視点を明確にした振り返り

「本時の目標に対して自分はどうか」を意識できる働きかけ



課題（2）目標の達成に向けた意図的働きかけの工夫

① 交流活動場面の設定（比較、共通点）



課題（2）目標の達成に向けた意図的働きかけの工夫

② 言語理解を図るための手立ての工夫



まとめと次年度に向けて

考える視点を明確にした
目標の提示と振り返り

本時の目標（例）
○○に気を付けて
○○しよう

目標の達成に向けた意図的働きかけの工夫

- ① 交流活動場面の設定（比較、共通点）
- ② 言語理解を図るための手立ての工夫



全体会の様子

